

誘致企業と協働した遠隔診療の有効性に関する実証事業（宮崎県日南市）

取組概要

日南市では、IT企業の企業誘致を積極的に行い、平成27年度からこれまで13社の誘致に成功した。従来の企業誘致の枠を超え、地域資源と企業の持つリソースの融合により地域課題を解決し、新たな価値を生み出すことを目指し、様々な共同事業に取り組んでいる。

平成27年に誘致したIT企業と協働して、同企業が首都圏で事業構築を進めていた遠隔診療技術を用い、平成28・29年に「無医地区（中山間地）での地域モデルの実証事業」を実施した。

人口 53,834人 (H30.4.1現在)

担当 健康福祉部 健康増進課
地域医療対策室

取組の効果

医療提供側

- ・医療機関から離れた地域の診療体制の補完
- ・医師の負担軽減
- ・不足する医療資源の有効活用

住民側

- ・高齢者など交通弱者のための通院手段の補完
- ・患者家族の負担軽減
- ・地域住民の健康維持・増進

創意・工夫した点

看護師を現地に派遣することで医師の問診を助け、患者さんの安心感・満足度の低下に対する配慮を行った。

他団体へのアドバイス

地域医療提供体制維持の救世主となり得る仕組みであるが、普及には、医師会や医療従事者の理解や、診療報酬制度改定の内容がカギとなる。



誘致企業との協定締結式



遠隔診療の様子